



職業リハビリテーション・就労支援

社会福祉子ども学科 社会福祉学専攻

朝日 雅也 教授

【研究分野】 障害者福祉、職業リハビリテーション、就労支援 他
 【キーワード】 障害者就労支援、障害者雇用制度、自立支援、虐待防止、インクルーシブな社会
 【URL】 <https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=191asa>



研究概要

障害のある人の「働く」、「暮らす」に焦点を当てて、インクルーシブな社会づくりに貢献する研究を進めています。具体的には、就労支援の制度、実践に関すること、障害のある人の「自立」を支援するための障害当事者と専門職者等との協働のあり方、インクルーシブな働き方、暮らし方を実現するための実践のあり方など、多岐にわたります。

特に障害の問題を基点に「誰も排除しない」社会の創造は、今後の誰もが生きやすいことに繋がることを確信して、障害者福祉の理念、制度、障害を理由とした差別の禁止、虐待の防止、障害者雇用における事業所の支援など、多様な可能性の探究に努めています。

研究紹介

最近では、障害者の多様な働き方に関する研究、障害者雇用率制度に関する研究、支援者の「支援」に関する研究の他、ヤングケアラー、生活困窮者の就労支援やひきこもり状態にある人の支援、障害者就労支援におけるアセスメントなどについても研究を進めています。

同時に、何らかの支援を必要とする人々の生活課題を解決するための多職種専門職連携を重視するとともに、当事者ならでの「専門性」を生かした関与の在り方について、言説を展開しています。

講座テーマ紹介

上記の研究テーマに関連するものであればいかなる講座ニーズにも対応させていただきます。

最近の実績としては、職業リハビリテーションや障害者就労支援はもとより、障害の理解、社会的包摂（ソーシャルインクルージョン）の実現、障害者虐待防止、農福連携の在り方、就労支援と特別支援教育、ピアカウンセリング、いわゆる福祉的就労における工賃問題、福祉サービス第三者評価、福祉サービスにおける苦情解決の仕組みなどがあります。

アピールポイントなど

障害のある人の生活支援や就労支援を基盤に、地域福祉の観点も含めて、数多くの自治体の障害者計画、障害福祉計画、障害児福祉計画、地域福祉計画等の行政計画の策定に関わっています。さらには、社会福祉協議会の地域福祉活動計画や、自治体独自の分野横断的な協議の場にも参加させていただいています。当事者、支援者、行政機関等が縦割りに分離されることなく、インクルーシブな社会創造のプレイヤーとしてそれぞれ主体的に活動できるような仕組みづくりに貢献できればと思っています。